

文部科学省 中小企業イノベーション創出推進（SBIRフェーズ3）事業  
防災分野（事業テーマ：災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証）  
「先進デジタル技術を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト」の  
ステージゲート審査結果について

令和8年6月15日

文部科学省  
一般社団法人低炭素投資促進機構

令和4年度補正予算 中小企業イノベーション創出推進（SBIRフェーズ3）事業 防災分野  
（事業テーマ：災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証）「先進デジタル技術  
を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト」について、外部有識者から構成さ  
れるステージゲート審査委員会において、TRL 5※の完了を承認することを決定しました。

代表スタートアップ：株式会社バカン

事業計画名：先進デジタル技術を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト

事業期間：～令和10年3月末

交付額上限：40.0億円

審査方法：書面審査を実施後、プレゼンテーション審査を実施

（審査委員は別添1の通り）

（※）TRL（Technology Readiness Level）：技術成熟度レベル。技術開発の成熟度、進捗状況  
を9段階で客観的に評価するために使用される指標。

【参照】文部科学省HP「研究開発評価活動の実例集」

（ [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/hyouka/04122101/031.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/hyouka/04122101/031.pdf) ）

(別添1)

事業テーマ：災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証  
ステージゲート審査委員会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

(委員長)

蛭間 芳樹 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部課長  
イノベーション投資部参事役、設備投資研究所主任研究員

(委員)

有吉 恭子 吹田市 行政経営部総括参事 兼 総務部防災政策推進監

大木 聖子 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授

岡本 正 銀座パートナーズ法律事務所 弁護士  
新潟大学研究統括機構ELSIセンター 客員教授  
岩手大学地域防災研究センター 客員教授  
気象予報士・防災士・医療経営士

笠井 健 北良株式会社 代表取締役社長